

## あたり前

## あたり前

高村 光太郎

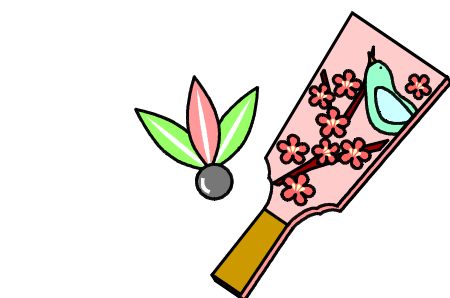
あたり前の事でも僕は言う  
あたり前の事でも僕はする  
あたり前でない事でも僕は言う  
あたり前でない事でも僕はする

『あたり前』のことというのは何でしょうか。誰もが認め、誰もが納得し、誰もが当然と思うことでしょうか。そもそも、全ての人が納得し、当然と思うようなことが世の中にあるのでしょうか。

話をしっかりと聞くことも……。でも、本当にそれは『あたり前』のことなのでしょうか。なぜ、朝、歯を磨かなくてはならないのでしょうか。なぜ、顔を洗わなくてはならないのでしょうか。

光太郎は、はたから見れば、ずいぶん『あたり前』ではないことをしたり、『あたり前』ではないことを言いました。けれどもそれは、光太郎にとっては、ごく『あたり前』のことだったので。少なくとも光太郎は『あたり前』と思ってそれをしていました。それは、光太郎の『信念』であったとも言えるのかもしれません。

新しい一年が始まりました。義務教育九年間を修了し、新しい世界へ一歩踏み出す年です。同時にそれは、この三年からの巣立ちを意味してでもあります。残された三ヶ月が皆さんにとって中身の濃いものになるよう願っています。



その詩はそんな光太郎の思いをはっきりと示しています。

今年もよろしく!

## 来週の予定:1月17(月)~21日(金)

明12日(水)から都立高校推薦入試の受付期間(17日(月)まで)となります。私立高校推薦入試の出願に関しては、出願方法、必要書類、締切等各校毎に異なりますから、各自がよく確認しておくこと。

日	曜	行事
17	月	特別時程 避難訓練 時間割通り
18	火	特別時程 部活動対抗駅伝大会 新入生保護者説明会 1校時カット 2~6校時の授業
19	水	特別時程 時間割通り
20	木	普通時程 時間割通り
21	金	特別時程 5・6カット 1~4校時の授業 午後自宅学習

# こんな「印」 見たことある？

左に示した「緘<sup>かん</sup>」という字の印ですが、どんな意味があると思いますか？



そもそも、この字の本来の意味は「閉<sup>と</sup>じる」「封<sup>ふう</sup>をする」ということです。これからみなさんは、この「印」をしばしば目にすることになると思います。

この「印」の使われ方は、重要な書類等を「封筒<sup>ふうとう</sup>」に入れた際、「確実に封をした」ということで押されるものなのです。よっ

て、「印がずれている」「合っていない」ということになる、封を開けられたということになり、それは、封筒の中身が既に他の人に読まれてしまっていることを意味します。従<sup>したが</sup>って、これでは、その中に入っている

## 保護者の皆様へ

本日付で『調査書記載事項通知書』を生徒諸君に配布いたしました。

これは、都立高等学校等の入学選抜要項に則<sup>したが</sup>って、令和4年1月4日付で作成した『成績一覧表』に記載した『各教科の観点別学習状況の評価及び評定』に基づき、生徒のみなさんの調査書に記載する『各教科の観点別学習状況の評価及び評定』のほかに『出欠の記録』『総合的な学習の時間の内容及び評価』及び『諸活動の記録』をお知らせするものです。

各ご家庭では、上記通知書をご覧になりましたら、通知書が入っていた封筒の表面の最下部、『年 月 日』の部分に、受領した日付と保護者氏名を記載し、受領印を押印の上、封筒を

**1月17日(月)**

までに、各担任へご提出ください。

## 親展

「重要書類」は、意味がなくなってしまうのです。この「印」は知っていますか？当然「システン」と読んでくれることでしょうか。この印は「封筒や電報などを、宛名<sup>あてな</sup>の人に直接開封<sup>かいふう</sup>してほしい」という意味を表しています。ですから、この印が押さ

れているものは、その宛名以外の人には、開封することができないということですが、もし宛名の人の手元に届く<sup>とど</sup>前に他の人に開けられてしまうことがあれば、その封書<sup>ふうしょ</sup>は、これも無効ということになります。

このような「印」は、これから「進路関係」の書類等に、必ず必要になってきます。高等学校や

高等<sup>せんもん</sup>専門学校、専修<sup>せんしゅう</sup>学校などの上級学校（宛名は主に、相手の学校の校長先生である場合が多いです）、就<sup>しゅう</sup>職先（宛名は事業主である場合が多いです）へ提出するものには、

「緘<sup>かん</sup>は封の切れ目に黒で」「親展<sup>しんてん</sup>は、表側に朱<sup>しゅ</sup>（赤）で」印が押されるはずですよ。ということは、このような印が押されるものは、特に重要な書類ということになってくるのです。しっかりと覚えておいて下さい！  
しかし、印が押されていなくても「すべての書類は重要」です。学校で配布される通信や手紙等も、しっかりと持ち帰り「家の人に見せる」ことを忘<sup>わす</sup>れないようにして下さい。